



1月新着本案内

瀬木学園図書館



『「自分には価値がない」の心理学』根本橋夫著
なぜ生きるのがつらいのか？楽しむことに罪悪感を抱く？あなたは、あなたが思うより価値があります。自分が嫌いな人や自信がもてない人はこの本を読んでみてください。(146.8/ネ)



『小説・漫画・映画・音楽から学ぶ 児童・青年期のこころの理解』藤森旭人著
児童・青年期の心理的特徴や課題を小説や漫画、映画を通して理解するテキストです。発達過程や障害・病気なども分かります。(146.82/フ)



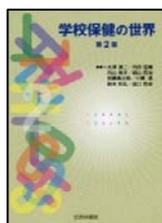
『ワンフレーズ論理思考』堀公俊著
論理思考は難しくありません。たった一言、簡単なフレーズを意識して使うことで、今日から誰でもロジカルに話すことができます。実践してみたらなるはず。(336.2/ホ)



『相模原事件とヘイトクライム』保坂展人著
昨年6月に相模原で起こった障害者施設での殺傷事件を覚えていますか？奪ってもいい命など存在しない…優生思想の罠にとらわれないために私たちがすべきことは何かを考えます。(369.27/ホ)



『震度7』NHKスペシャル取材班著
1995年1月17日阪神・淡路大震災が起きました。何が生死を分けたのか？ひとりひとりの死の記録(死体検案書)を検証しています。大地震から命を守るメッセージが込められています。(369.31/ニ)



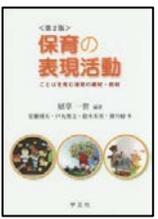
『学校保健の世界』大澤清二ほか共著
学校保健の基礎から現代的な問題など新しい学校保健の全貌をできるだけ簡潔に紹介した入門書です。学校保健と体育教育との関わりも解説されています。(374.9/オ)



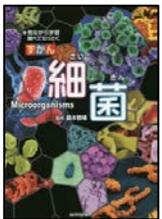
『養護教諭・保健室の5S+S』林典子ほか著
学校保健活動や保健室運営などを充実させるために必要な事柄が載っています。具体的な実践例も豊富に扱われているので、分かりやすい！養護教諭を目指す学生は読んでください。(374.9/ハ)



『ユーキャンの子どもの発達なんでも大百科』鈴木洋, 鈴木みゆき監修
0歳から6歳の子どもの発達がよく分かります。からだ・こころ・ことば・人とのかかわり、この項目で掲載されています。(376.11/ス)



『保育の表現活動』植草一世編著
子どもの生活を豊かにするために、ことばで表現することや創造活動、鑑賞活動は大切です。それらをどのように指導するのか、この本で学ぶことができます。(376.15/ウ)



『ずかん細菌』ネイチャー&サイエンス編集
美しい電子顕微鏡写真をメインに、コミカルなイラストで細菌が解説されています。細菌の凄さ、面白さを実感できます。細菌を使った実験も載っています。(491.7/ネ)



『知られざる医療スペシャリストたちの世界』森ノ宮医療学園編集
医療従事者になるにはどうすればいいのか？各専門職の仕事内容や給与、必要資格などが徹底解説されています。(498.14/モ)



『消費者と「食」にかかわる人のための新しい食品表示がわかる本』森田満樹著
容器包装に表示されている原材料名や栄養表示を確認してみてください。表示の見方が分からなければ健康を損ないますよ。(498.54/モ)



『災害、食の安全、生活習慣病…食の不安時代を生き抜くサバイバル栄養の実践』金田雅代監修
巨大災害による食糧危機、天候不順による野菜の不作、偏食が招く生活習慣病など様々なリスクの対応方法とは？(498.55/コ/2016-17)



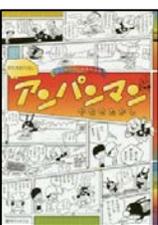
『人を幸せにする食品ビジネス学入門』日本大学食品ビジネス学科編著
食品産業、食文化、食品化学まで幅広い範囲で「食」が解説されています。「食」に携わる人のための入門書です。(588.09/ニ)



『漬けるおかず』ワタナベマキ著
床に漬ける、調味料に漬ける…普段の食材を漬けるだけで味に深みと旨みが増します。昔ながらの「漬ける」おかずに挑戦してみませんか？簡単ですよ。(596/ワ)



『魔法のパスタ』村田裕子著
一つの鍋にパスタも具もソースもいれて、一緒にゆでるだけ！！これでおいしいパスタができるなんて本当に魔法のようです。ぜひ作ってみてください。(596.23/ム)



『だれも知らないアンパンマン』やなせたかし著
1976年から1982年にかけて『月刊いちごえほん』に連載されたアンパンマンの全71話が収録！アンパンマンの誕生や、お馴染みメンバーの初登場シーンなど面白いです。(726.1/ヤ)



『スポーツ障害』奥脇透著
成長期の体の特徴とスポーツ障害の関係が分かりやすく解説されています。早期発見のポイントやトレーニング方法にも触れています。スポーツする子どもに関わる人は必読です。(780.19/オ)